

2011年06月02日

【新規格付】

福祉医療機構

第26回福祉医療機構債券： AA

第27回福祉医療機構債券： AA

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

厚生労働省所管の独立行政法人。社会福祉施設、医療施設を対象にした貸付事業を中心に、社会福祉振興事業への助成、社会福祉施設に勤める職員などの退職手当共済制度の運営、心身障害者扶養保険事業の実施など国の福祉医療政策に沿った事業を手掛ける。7つの勘定のうち福祉医療貸付事業を行う一般勘定に重点を置いて評価している。その他の勘定が信用力に与える影響は限定的だ。

病院などへの貸し付けは民間金融機関も手掛けるが、長期・固定・低利の資金供給は民間金融機関の追随を許さず、福祉医療貸付事業の政策上の重要性は高い。東日本大震災に係る復旧支援として、国の平成23年度第1次補正予算に基づき、被災した医療施設・社会福祉施設等に対して貸付利率を一定期間無利子とする貸付を行うなど一定のセーフティネット機能も果たしている。

【格付対象】

発行者：福祉医療機構

名称	第26回福祉医療機構債券
発行額	420億円
発行日	2011年06月16日
償還日	2014年06月20日
表面利率	0.323%
格付	AA（新規）
担保・保証	一般担保
【参考】発行体格付	AA [格付の方向性：安定的]

【格付対象】

発行者：福祉医療機構

名称	第27回福祉医療機構債券
発行額	100億円
発行日	2011年06月16日
償還日	2021年06月18日
表面利率	1.256%
格付	AA（新規）
担保・保証	一般担保
【参考】発行体格付	AA [格付の方向性：安定的]

お問い合わせ先 株式会社 格付投資情報センター インベスターズ・サービス本部 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング

TEL. 03-3276-3511 FAX. 03-3276-3413 <http://www.r-i.co.jp> E-mail infodept@r-i.co.jp

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。

©Rating and Investment Information, Inc.

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	吉田 真
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	神林 尚

信用格付を付与した日	2011年06月02日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2010. 07. 01]

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html>

評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/RatingDeterminationPolicies.pdf>

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html>

格付関係者	福祉医療機構
-------	--------

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報	決算書類、個別債務に関する情報
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。